

| 氏名 | パブリックコメント意見                                                                                                                                                                                                                           | 回答                                                                                                                                                                       |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | 全体的に前期の振り返り～見直しを見れるところはないのか。前期から続くプロジェクトも具体性が出ているものが少ないように感じる。                                                                                                                                                                        | 前回の「第2期わどまり未来予想図プロジェクト」は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、進捗が進んでいないプロジェクトや、KPIの測定が困難で課題把握に苦慮したプロジェクトもございました。「第3期わどまり未来予想図プロジェクト」はKPIの設定も含め、毎年度進捗の確認を行うとともに、プロジェクトの方向性も都度判断しながら進めてまいります。 |
|    | ・ようていあしばープロジェクト（ハード）<br>交流交流人口計画1万人増加に伴う宿泊施設等についての考えが聞きたい。                                                                                                                                                                            | 交流人口計画1万人増加に伴う宿泊施設等についての考えであります。スポーツ少年団の大会や中体連で多くの児童生徒に利用される他、社会人の各種大会、健康増進のためのレクリエーションやスポーツクラブ活動など様々な形で活用する時期を平準化・分散化することで宿泊施設等のキャパオーバーを解消してまいります。                      |
|    | ・ようていあしばープロジェクト（ソフト）<br>総合施設での情報発信ではなく、既存の活動している各種団体の広報を行うなどの発想はないのか。和泊町はさまざまな活動を行う既存の民間団体が多いと思う。すでに活動・活躍している人たちとの連携を強化していく方が、より現実的ではないのか。官民連携をすることが結果的に町民の信頼につながる上、結果が出るスピードも圧倒的に上がるのではないだろうか。スポーツに関しては具体策が出せているが、文化芸術教養などに対しての具体案は？ | 既存の民間団体の各種活動等も含めた情報発信を予定しており、すでに活動・活躍されている方々との連携強化にも取り組んでまいります。<br>文化芸術教養などに対しての具体案としまして、文化イベントの開催、プロの演奏家やアーティスト、劇団等を誘致していく予定であります。                                      |
|    | ・まちゅんどプロジェクト「人づくり」・むーるしふでいらさプロジェクト<br>上記同様イベントの企画開催を全て町が担うのではなく、既存の民間団体へ呼びかける・公募するなど町民と一緒に作っていく視点ははないのか。すでに活動・活躍している人たちとの連携する発想などがより現実的ではないのか。また町の負担としても減らせるので良い効果が多いのではないだろうか。                                                       | 既に力強く活動・活躍されている民間団体がいらっしゃるの、行政には無い民間団体の知見をご教授いただきながら共に協力し、推進してまいります。                                                                                                     |
|    | ・子ども、子育て支援事業<br>デジタルへの取り組みのことのみの記載でなく、実際にどんな取り組み・支援があるかが重要ではないのか。                                                                                                                                                                     | アプリを導入することで、役場に出向くことなく申請や情報収集ができるとともに、アプリの活用により妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的支援を推進してまいります。                                                                                          |
|    | 総合戦略推進に向けて基本目標と推進プロジェクトを決定し進めているところですが、大部分は素晴らしい提案だと賛成なのですが、国内外からの交流人口の増加を目指す為のようていあしばープロジェクトの見直しについて提案をしたいと思います。<br>新たに建設する～で始まる事業の見直し地域に根ざした規模と利用しやすい施設の設置に。<br>「無い」からできない。「じゃあ作りましょう」ではなく、これから使わなくなる施設を含め今ある物を有効活用できないだろうか？        | 総合交流施設の建設については、建設地や建設費高騰等、様々な課題がありますので、これまで頂いた意見も含め、建設のあり方を検討してまいります。                                                                                                    |